

しばやま『スター名鑑』

#2

このコーナーでは、さまざまな分野で活躍する町内のスターを紹介します。



(鈴木さん：写真左)

鈴木 倫太郎 / RINTAROU SUZUKI (上吹入)

平成20年4月19日生まれの11歳。両親がソフトテニス経験者であったことをきっかけに小学校3年生からソフトテニスを始めました。

現在は、横芝光町にあるソフトテニスジュニアの名門「ふれあいジュニア」に所属し、日々練習に励んでいます。

—— 全国大会への出場権を獲得

鈴木さんは、10月5日に開催された全国小学生ソフトテニス千葉県予選会（5年生男子の部）に出場し、名門ふれあいジュニアとしても10年ぶりとなる「優勝」という輝かしい成績を収め、令和2年3月30・31日に開催される全国小学生ソフトテニス大会への出場権を獲得しました。

試合当日は、後衛・前衛の2人一組でペアを組むうちの前衛を担った鈴木さん、後衛の子とはペアを組み始めて2カ月と短い期間でしたが、1本ごとのプレーについて必ずペアで話し合っていて決めることや、声を掛け合うことを大切にして試合に挑みました。

—— 全国大会への意気込み

高身長を活かしたサーブと左利きであることが自分の持ち味である鈴木さんは「現段階ではまだまだ技術的に全国大会で勝てるレベルに達していないので、大会当日までに少しでもレベルアップをすること、千葉県予選会を1位で通過したからには、全国各地から勝ち上がった同学年の選手たちを相手に一つでも多く勝利し、上位入賞できるように頑張りたいです」と意気込みを語ってくれました。

—— 今後の目標・抱負

8月の夏の全国大会出場を最大の目標に「プレッシャーに打ち克つ」をモットーに、挑戦する気持ちを忘れずに挑んでいきたいです。また、自分の技術面や精神面をこまめ成長させてくれた指導者の方たちや先輩たち、いつも練習や大会などの送迎をしてくれて応援してくれる両親に対する感謝の気持ちを忘れずに、中学や高校へ行っても「文武両道」で勉強もソフトテニスも頑張りたいです。



▲ストロークをする鈴木さん

あとがき

◆寒くなり、朝布団から出るのが辛い時期になりましたね…。気づけばもう12月号の発行を迎えて、年の瀬のご挨拶をすることになりました。◆今年を振り返ると、子供たちや皆さんの頑張る姿、町内各所などにフォーカスを当てて『新コーナーの掲載』や『写真を多く掲載すること』をコンセプトに広報紙作成に取り組みました。読んでいただいた方々にお伝えできていれば嬉しいのですが…。力不足の点もありましたが、広報担当2人でたくさん取材をさせていただきました。取材などにご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。◆来年も皆さんの頑張る姿や町の魅力をどんどん発信していきたいと思っていますので、ご協力よろしくお願ひします。それではよいお年をお迎えください！ (D)

◆だんだんと寒くなり、気づけばもう12月。今年も残すところあと1カ月です。◆今年こそは冷え性を改善しようと思ひ、「白湯」を始めました！毎朝コップ1杯の白湯を飲むことで血流促進や毒素排出などの効果があり、冷え性の改善や美肌作用があるそうです。効果を期待して続けてみようと思います！◆4月から広報担当となり8カ月。数カ月前まで写真を撮るのに精いっぱいだった取材にも慣れてきたような気がします。最近では、さまざまな行事での感動や熱気を間近で感じられたり、町民の皆さんとお話ししたりできることがとても嬉しく、取材に行くのが毎回楽しみです。◆来年もたくさんの方々とお会いできますように…！本年取材にご協力いただいた皆さんありがとうございました！ (M)